

「防災イベント『もしも災害が起こったらどうすればいいの？—やさしい日本語で学ぼう、聞こう、伝えよう—』・「災害時外国人サポーター養成研修」の開催

■概要

外国人住民の災害に対する意識の向上を図るとともに、災害時に外国人住民を支援するボランティアを養成することを目的とし、「防災イベント『もしも災害が起こったらどうすればいいの？—やさしい日本語で学ぼう、聞こう、伝えよう—』及び「災害時外国人サポーター養成研修」を開催します。

■詳細

1. 日時 令和5年7月30日（日） 9：30～12：30
2. 場所 益田市人権センター（益田市須子町3-1）
3. 主催 島根県、公益財団法人しまね国際センター、益田市、
益田日本語ボランティアグループともがき

4. 内容

（1）防災イベント「もしも災害が起こったらどうすればいいの？—やさしい日本語で学ぼう、聞こう、伝えよう—」

- ① 災害や防災、避難の方法などの話
- ② 交流・グループ活動
 - ・クイズで学ぶ防災
 - ・起震車にのって地震を体験しよう
 - ・避難所ってどんなところ？

（2）災害時外国人サポーター養成研修

- ① 災害時の外国人支援について学ぶ
- ② 交流・グループ活動
 - ・クイズで学ぶ防災
 - ・起震車体験
 - ・やさしい日本語を使った活動

※（1）②と（2）②は一緒に活動します。

※災害時外国人サポーターとは…大きな災害が起きたときに、被災した外国人の支援を行うボランティアです。具体的には、災害情報の翻訳、避難所巡回及び避難所での外国人住民への情報提供や聞き取りなどの活動が想定されます。

登録者数77人（令和4年度）

5. 本件問い合わせ先

公益財団法人しまね国際センター 担当：横田 TEL:0852-31-5056